

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度				
事業番号	8	事業名	リリモテラス公益施設管理事業		担当課		たつせがある課				
					予算区分（款-項-目-中事業）		2-1-9-3 リリモテラス公益施設管理事業				
			(大事業名) リリモテラス事業		決算書ページ		67	～	一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	5	いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪		事業開始の背景	第5次総合計画の主要プロジェクトとして位置づけられ、本市の新たな顔としてふさわしい場作りを目指している。本事業を構築していく上でも施設の利活用者とともに施設の活性化等の運営面を考えながら進めている。				
		政策	2	観光交流まちづくりの推進							
		施策	(1)	観光交流スタイルの確立						市民・民間事業者との連携協働の可能性	
	その他	開始年度	令和3年度								
		終了予定年度	☐	年度						☒	未定
		根拠法令等	リリモテラス公益施設条例								
		関連計画	-								
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）					
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)			
		【対象】 ☒ 市民 ☒ 事業者 ☐ 職員 ☒ その他 対象の数： 約60,000 【事業内容】 令和2年度に整備したリリモテラス公益施設をはじめとする「リリモテラス」を適切に管理運営することにより、市民主体の取組を実施展開できる場を継続的に提供するとともに、市民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出する。		【アクションプラン指標】 リリモテラス公益施設来館者数 【その他の指標】		・市民活動のフィールドがあることが広く認知され、市民活動の担い手が増える。 (成果指標名) リリモテラス事業の運営に関わる市民の数 ※R6以降は、長久手中央2号公園と一体管理となるため、同公園の運営に関わる市民の数も含める。		大事業共通 ・市民が活躍できる主要な場として、市全体が活性化する。			

活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	
活動指標	1	【アクションプラン事業】 リニモテラス公益施設来館者数	人	基準値	-	見込	60,000	62,000	62,000	65,000	65,000
				目標値	60,000	実績	40,687				
	2			基準値		見込					
				目標値		実績					
	3			基準値		見込					
				目標値		実績					
	4			基準値		見込					
				目標値		実績					
事業開始からの経緯											
第5次長久手市総合計画で掲げる将来像「人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手」の実現に向けて、主要プロジェクト「リニモテラス構想※」を掲げ、本市の新たな顔としてふさわしい場作りを目指している。施設の利活用者と共に、施設の活性化等を考えながら本事業を進めている。 ※リニモテラスをまちの顔として整備し、市民が集い、訪れる人をもてなす場を創出すること。											
R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
令和5年度は、単純な施設来館者数を追うだけではなく、また、大規模イベントによる一過性の取組ではなく、小規模でもコンスタントに活動し続けるプレイヤーの活動支援を行う方針とした。 第1期（令和3年度～令和5年度）指定管理期間の満了及びリニモテラスのエリア一帯を活性化するため、リニモテラス公益施設と長久手中央2号公園を一体的に管理運営するための指定管理者の選定を行った。（令和6年度～令和10年度までの5カ年間）											
エピソード											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		リリモテラス事業の運営に関わる市民の数 ※R6以降は、長久手中央2号公園と一体管理となるため、同公園の運営に関わる市民の数も含める。		人	R3 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R6 年度		R7 年度	
					1,025		1,448		1,839		2,390		3,100	
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					令和5年度までの3カ年による利活用者の増加率（2カ年の平均増加率130%）を見込んで設定する。						
	評価の理由、分析													
	リリモテラス公益施設の開館から3年が経過したこと、長久手中央2号公園の活用方法が広く認知されてきたことにより施設の利活用者が増加してきており、市民交流や賑わいの拠点としてのコンセプトに即ず活動が行われている。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由										
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		令和6年度より、リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園を新たな指定管理者により一体的に管理運営を行う予定である。施設の利活用を定着させていくためにも、今後の5カ年については現状規模の事業実施とする。									
			改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 （成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）											
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1			☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												

IV 費用	令和7年度予算の方向性（PLAN）	R7年度の費用（R6年度比）		3 年 間 の 推 移	(単位：千円)	R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度			
		A	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算		
			C. 縮小 D. 廃止			41,498	27,732	26,722	29,606	29,190		
		理由			特定財源	合計額						
		令和6年度より、リニモテラス公益施設及び長久手中央2号公園を新たな指定管理者により一体的に管理運営を行う（令和6年度～令和10年度までの5カ年間）。このため、令和7年度については事業規模を令和6年度と同水準とする。				(内 国費)						
						(内 県費)						
						(内 諸収入)						
						(内 その他)						
						積算額			一般財源	41,498	27,732	26,722
		令和6年度同水準			R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、（R5年度予算額）>							
			普通旅費 10千円（10千円） 消耗品費 10千円（10千円） 光熱水費 2,119千円（2,402千円） 修繕料 300千円（0千円） 火災保険料 59千円（58千円） リニモテラス指定管理料 39,000千円（0千円） リニモテラス公益施設指定管理料 0千円(23,000千円)									